

全へき連広報紙『全国へき地教育新聞』

へき地・複式・小規模校のための情報紙（毎月5・15・25日発行
年間購読料8,280円 税込）の紙面の一部を紹介します！



- 一面、二面には、へき地・複式・小規模学校に関する「教育記事」が掲載されます。なかなか、一般の新聞には載らない記事が掲載され、大変参考になります。
- また、「山紫水明」というコラムには、へき地・複式・小規模学校の校長先生の随想が載ります。「へき地教師」の熱い思いが伝わってきます。
- 「論評」は各県の指導主事の先生のへき地教育に関する論評です。

- 三面は「研究実践校」を紹介するページです。全国各地のへき地・複式・小規模学校を4校ずつ紹介しています。
- 全国の山の学校、島の学校等の実践は、自校の実践の参考になるばかりか、児童生徒の交流や、学校間の交流に役立つ情報にもなります。



- 四面は学校の情報が満載のページです。特におすすめは「子どもたちの作品」コーナーです。へき地に学ぶ子どもたちが心の目で書いた「学校自慢」や絵画、版画、詩、作文、俳句などが毎回、掲載されます。
- 学校や教室の掲示板に貼ったり、教室に持ち込んで、教材として活用したりすることもできます。そうです。ここに掲載されているのは、みんな「山の子」「島の子」「小さな学校の子」の作品なのです。



- ★その他、全国各地のPTA会長、養護教諭、事務職員の方々のコラム、「私の推薦する本」など、へき地・複式・小規模学校にとって役立つ情報が満載です！
- ★ベルマーク財団やジブラルタ生命からの「出前教室」の案内、リユースPCの寄贈などお得な情報も載っております。
- ★購読の申し込み等については「教育新聞」サイト内「全国へき地教育新聞のご案内」ページでご確認ください。

https://www.kyobun.co.jp/information_001/